



Urban Green

公益財団法人 都市緑化機構

〒101-0051 千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階

電話：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195

E-mail: midori.info@urbangreen.or.jp

令和 4年 2月 17日

## 「第10回 みどりの社会貢献賞」受賞決定 — 緑による社会と環境への貢献企業 —

公益財団法人 都市緑化機構(会長 矢野 龍)は、全国都市緑化フェアにおける普及啓発催事の一環として、企業の緑地について良好な管理等により社会・環境への顕著な功績のあった企業活動を「みどりの社会貢献賞」として表彰することにより、企業の主体的な都市緑化の取り組みを通じた、緑豊かな潤いのある都市づくりを推進しており、この度「第10回みどりの社会貢献賞」の受賞企業を決定いたしました。

表彰式は、本年、恵庭市で開催される「第39回全国都市緑化北海道フェア」(期間：令和4年6月25日(土)～7月24日(日))の中心行事である全国都市緑化祭の記念式典の中で執り行います。

### ■ 募集から表彰までの流れ

募 集	審査委員会	表 彰
令和3年6月21日～ 令和3年8月27日	令和3年12月13日	全国都市緑化祭記念式典時

### ■ 受賞団体

#### 【みどりの社会貢献賞】

出光興産株式会社	北海道製油所	(北海道苫小牧市)
武田薬品工業株式会社	京都薬用植物園	(京都府京都市)
サッポロビール株式会社	北海道工場	(北海道恵庭市)

### ■ 選考方法

下記の委員により構成する 第10回みどりの社会貢献賞選考委員会 での審議を経て選定。

委員長	仙 田 満	東京工業大学名誉教授
	井 上 洋	一般社団法人 ダイバーシティ研究所 参与
	鹿 野 央	国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
	原 口 真	MS&AD インターリスク総研株式会社 フェロー
	森 本 幸裕	京都大学名誉教授、公益財団法人京都市緑化協会 理事長
	柳 井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	山 崎 誠子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授
	牧 野 幹 芳	第39回全国都市緑化北海道フェア実行委員会 事務局長
	榎 野 良 明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事

(敬称略)

\*\*\*お 問 合 せ 先\*\*\*

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-4 田村ビル  
公益財団法人都市緑化機構内 「みどりの社会貢献賞」係 菊池・藤田・片山  
TEL：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195 e-mail：

## 第10回 みどりの社会貢献賞 受賞企業

「みどりの社会貢献賞」は、緑地の良好な管理運営や都市緑化の推進、緑地の保全に関する各種活動を通じ、緑地の市民開放等による地域社会への貢献や、生物多様性保全等の環境改善等に顕著な功績が認められ、全国の範となる企業の取り組みを表彰するものです。

『地域社会への貢献』、『環境改善への貢献』、『先導性・広域性』の観点から総合的に審査し、次の3件の取り組みが受賞しました。

### ■ 出光興産株式会社 「北海道製油所」 (北海道苫小牧市)

1973年の操業以来「北の大地の公園工場」を目指し、厳しい自然環境と共生しながら約12,000本の植樹を行って生物多様性を保全する豊かな緑地を形成しました。野鳥やキタキツネが憩う緑地は地域の皆様との交流の場に活用するとともに、近年では構内で発生するバイオマス資源を活用した土壌へのCO<sub>2</sub>固定量増加への挑戦を行っています。これからも北海道の工場緑化のリーディングカンパニーとして地域社会に貢献します。



### ■ 武田薬品工業株式会社 「京都薬用植物園」 (京都府京都市)

京都薬用植物園は、1933年に開園したタケダが所有・運営する薬用植物園です。医薬品として重要な薬用植物の植栽展示、絶滅危惧種をはじめとして貴重な各種植物の維持管理や保護増殖、これら植物資源を活かした環境や薬学にかかわる教育支援活動など、3つのミッション（①生物多様性保全活動、②薬用植物の栽培研究と技術継承、③教育・研修支援活動）を軸に活動することで、タケダのCSR活動拠点としての役割を果たしています。



### ■ サッポロビール株式会社 (共同事業者：雪印種苗株式会社) 「サッポロビール北海道工場」 (北海道恵庭市)

約36haある広大な敷地と工場を一体化し、塀がなく樹木の間に見える工場建物、起伏に富んだ約10万㎡におよぶ庭園「恵みの庭」や、1万本以上の樹木は、「ビール公園工場」にふさわしい景観を備えています。また、ビオトープ園やパークゴルフ場があり、四季折々に様々な表情がお楽しみ頂けます。





また「みどりの社会貢献賞」は3作品以内を選定します。今回の審査会において、以下の2作品の取り組みも優れていると審査員の評価があり、「みどりの社会貢献賞」に準じる取り組みとして、この度「特別賞」を授与することとしました。

**【特別賞】株式会社アレフ（共同事業者：NPO 法人共育フォーラム）**

「えこりん村学校・えこりん村の子どもたち」

（北海道恵庭市）

『えこりん村の子どもたち』は2007年から始まった農業、自然体験プログラムです。北海道恵庭市にある「えこりん村」で、動植物をはじめとする自然環境とのつながりを大切にしながら、子どもたちの個性や自主性を重視し、スタッフのサポートのもと子どもたちだけで活動をしてきました。

自らの感覚で未来像を捉え、互いに協力しあいながら、例年、総勢100名の子どもたちが半年間、地域・学年の垣根を越えて活動しています。



**【特別賞】株式会社ノーザンホースパーク**

**（共同事業者：有限会社ノーザンレーシング、ノーザンファーム）**

「馬事文化の振興・発展と北の恵みを活かした社会貢献」

（北海道苫小牧市）

ノーザンホースパークは北海道の自然の美しさと馬の魅力を伝え人々にくつろぎと感動をお届けするとともに、日本の馬事文化の普及に貢献すべく1989年に開園しました。園内では誰でも気軽かつ安全に自然と馬に親しめるよう適切な緑地整備を行い、人と生物に優しい持続可能な造園管理を徹底しています。

